

第98回宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 概要

日時 令和4年6月28日（火）
午前9時30分から10時00分まで
会場 本庁舎4F 災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、副市長、教育長、総務部長、企画部長、エネルギー・環境部長、市民生活部長、保健福祉部長、地域保健医療推進監、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、会計管理者、議会事務局長、教育部長
- (本部員以外) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長、秘書課長、田老総合事務所長、新里総合事務所長、川井総合事務所長、エネルギー推進課長、総合窓口課長、生活課長、福祉課長、こども課長、健康課長、産業支援センター所長、観光課長、建設課長、建築住宅課長、経営課長、消防対策課長（代理）、教育委員会総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、文化課長、広域行政組合事務局長
- (事務局) 危機管理課長、危機管理課防災係長

1 開会

2 挨拶

コロナの感染状況は岩手県も宮古市も落ち着いてきていると思う。私も色々なところに出かけるが、最初から飲食店にしても色々な施設にしても今のようなきちんと予防対策をしていれば、感染が広がらなかったのではないかと思う。色々なところについてもパーフェクトとまでは言わないまでも、かなりコロナの感染に対する対応はすばらしいものがあると思う。検温をしっかりしていること、どこに行っても検温器があった。前はなかった。それから消毒液も今のように消毒したいと思うとあらゆるところに消毒液がある状況である。飲食店に行っても、当然ながらアクリル板があったり、アクリル板がなかったら距離をしっかり取ったテーブルの配置等いろいろなことをやっている。その効果が今の状況に表れていると思う。これがもう一回降下する可能性とすれば、これは人の気のゆるみだと思う。これぐらいはいいだろうという感じが出てくれば、そこから出てくると思うので、基本に戻ってしっかり感染予防対策をするということが大事。都心に行けば、今まではすごく人がいなかったところに密集して人がお酒を飲んでいるようなところは危ない。ああいうところから出ると思う。そういったこともあるので、一人一人が感染予防対策をやっていけばいいというのは実証されていると思う。気を緩めることなく、感染予防対策だけはしっかりしながらやりましょう。それから我々も出かけるときは、検査をして私たちは持ち込んでいないというのをしっかり示しながら、それから来る人達にも検査をしてくださいと。PCR検査まで本当はやればいいのですが、抗原検査で今のところは十分ではないかなと私は思うので、それぐらいのことはして、お互いの交流を段々に深めていきたいと思っているのでよろしく

お願いしたい。それから暮らし経済対策は、かなり苦しい人たちも出てきているようである。これらをしっかりみんなで調査、聞き取りをやりながら、ぜひしっかり暮らしが困らないように、仕事ができなくて大変だというようなことがないようにぜひやっていきたい。気を引き締めて頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

3 新型コロナウイルス感染症についての状況報告

全国 PCR 検査陽性者 9,239,615 人（検査実施人数 56,145,563 人）

※クルーズ船を除く

※6/26.0 時現在

岩手県 PCR 検査陽性者 37,762 人（検査実施人数 298,354 人）

※6/26.15 時 00 分現在

4 協議・報告

(1) 各部の活動状況報告

■都市整備部

・立地適正化計画講演会

→日時：令和4年7月8日（金）13時30分～15時30分

→会場：市民交流センター 多目的ホール・運動スタジオ

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

(2) 協議

(3) その他

5 閉 会